

令和 8 年 4 月 1 日
山梨県信用保証協会

山梨県信用保証協会会長選任理由

山梨県信用保証協会の使命は、中小企業と金融機関とを結びつける「架け橋」としての重要な役割を果たすことにより、中小企業の中に埋もれている信用力を発掘し、「信用保証」を通じて金融の円滑化に努めるとともに、相談、診断、情報提供といった多様なニーズに的確に対応することにより、中小企業の経営基盤の強化に寄与し、もって中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献していくということにある。

そうした組織にあって、会長ポストには、公平、公正で、高い遵法意識を有するとともに、県内の経済情勢や産業を理解していることに加え、円滑な業務運営に向け、関係機関と連携し、中小企業の発展に尽力することが求められる。こうした観点を考慮して、今般理事会の互選により山下誠氏を選任した。

なお、会長の理事選任に至る過程に関しては、以下の手続きを経て、理事候補を選定し、山梨県知事が山下誠氏と末木憲生氏の 2 名を理事として任命したところである。

〔選定手続きについて〕

まず、山梨県が関係機関・団体等に推薦を求め、結果として山下誠氏と末木憲生氏の 2 名の候補者の推薦があり、外部有識者で構成される第三者委員会において審議し、県の中小企業施策や県内産業等を理解していること、また、中小企業の振興と地域経済の発展に対する強い思いを有していること、組織運営に関するマネジメント能力を有していることといった観点を考慮して、両名とも理事候補者として選定した。